

国民健康保険(国保)に加入している皆さまへ 人間ドック・脳ドック・骨密度検診の費用を助成します

いずれの検診も受診日に守山市国保に加入していなければ助成は受けられません。

人間ドック・脳ドック

事前申請、事後申請のいずれか1回のみ助成します。

☑申請日に次のすべてを満たす人

- ・40～74歳で、守山市国保に加入している人(事前申請は1年以上加入要)
- ・国保税の滞納世帯ではない人
- ・申請時に入院をしていない人
- ・平成31年度の特定健診を受けていない人(人間ドックを受ける場合のみ)

①事前申請(済生会守山市民病院のみ)

助成金額など

項目	助成金額	窓口負担額(上段:消費税8%時、下段:消費税10%時)
人間ドック(バリウム)	20,000円	21,040円 21,800円
脳ドック	15,000円	18,480円 19,100円
人間ドック・脳ドック(バリウム)	30,000円	29,400円 30,500円

※バリウムを胃カメラに変更する場合などは別途費用要

☑済生会守山市民病院に予約後、令和2年3月31日(火)までに保険証を持参し国保年金課へ申請。特定健診受診券の発送(5月中旬)以降に人間ドックの助成を申請する場合は、特定健診受診券も持参してください。

☑・利用状況により、早期に受付を終了する場合があります。

- ・検診内容、予約状況は、済生会守山市民病院【☎(582)5151】へお問い合わせください。

②事後申請

助成金額

検診費用の半額(千円未満切捨て)

※助成の上限は人間ドック2万円、脳ドック1万5千円、両方受けた場合は3万円まで

☑令和2年3月31日(火)までに検診の結果(写し可)、領収書(原本)、振込口座がわかるもの、保険証を持参し国保年金課へ申請。特定健診受診券の発送(5月中旬)以降に人間ドックの助成を申請する場合は、特定健診受診券も持参してください。

骨密度検診(済生会守山市民病院のみ)

☑申請日に次のすべてを満たす人

- ・満30歳以上の女性で、守山市国保に加入している人
- ・国保税の滞納世帯ではない人
- ・申請時に入院をしていない人

助成金額 3,000円

※窓口負担額は消費税8%時3,933円、10%時は4,062円

☑令和2年3月31日(火)までに下記へ申請。

☑国保年金課 ☎・☎(582)1120 ☎(582)1138

胃がん検診(集団検診)を受けましょう

☑5月24日(金)、6月11日(火)、18日(火)、29日(土)、7月5日(金)

※検診は午前中に実施。受付時間など、詳しくは申し込み後に通知します。

☑すこやかセンター

☑守山市に住み票がある40歳以上の人。ただし、次の人は受診できません。

バリウム過敏症のある人、胃の手術を受けたことのある人、これまでに胃がんと診断された人、胃腸の病気で治療や経過観察を受けている人、むせやすい人、寝返りが困難な人、ひどい便秘の人、妊娠中の人

☑各日とも先着40人 ¥1,100円

☑4月15日(月)から下記へ申し込み。

- ☑・50歳以上の方は胃内視鏡検査と選択可。胃内視鏡検査について詳しくは広報4月1日号をご覧ください。
- ・世帯員全員が市民税非課税の人、生活保護世帯の人は受診日の10日前までに下記へ申請で無料。

☑すこやか生活課

☎・☎(581)0201 ☎(581)1628

新生児聴覚検査の一部を助成します

新生児聴覚検査を受けることで、聴覚障害の早期発見・早期治療につながり、日常生活への影響が少なくなるといわれています。

市では聴覚検査費用の一部を助成し、検査の受診促進を図ります。

☑平成31年4月1日以降に生まれた、生後3ヵ月未満の人

助成金額 3,000円/人

☑・平成31年3月31日までに母子健康手帳の交付を受けた人は、受診日までに送付された通知文を下記へ持参し申請。

- ・平成31年4月1日以降に母子健康手帳の交付を受けた人は、母子健康手帳別冊にある受診券を医療機関に提出。

☑すこやか生活課

☎・☎(581)0201

☎(581)1628

